

CASBEE® 京都-新築

標準システム

■使用評価マニュアル: CASBEE京都-新築(2015年版) | 使用評価ソフト: CASBEE京都-新築2015 (v.1.0)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|------------|
| 建物名称 | (仮称) リゾシエ北山 新築工事 | 階数 | 地上5F |
| 建設地 | 京都市北区下鴨狗子田町40-3 | 構造 | RC造 |
| 用途地域 | 第一種住居、第一種低層、法第22条区域 | 平均居住人員 | 88 人 |
| 気候区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 8,760 時間/年 |
| 建物用途 | 集合住宅 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2018年3月 予定 | 評価の実施日 | 2017年2月1日 |
| 敷地面積 | 873 m ² | 作成者 | DA総合計画 |
| 建築面積 | 522 m ² | 確認日 | 2017年2月1日 |
| 延床面積 | 2,624 m ² | 確認者 | DA総合計画 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

= BEE0.9 ★★★★★

標準計算

| 項目 | 割合 |
|----------|------|
| ①参照値 | 100% |
| ②建築物の取組み | 93% |
| ③上記+②以外の | 89% |
| ④上記+ | 89% |

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

| 項目 | 割合 |
|----------|------|
| ①参照値 | 100% |
| ②建築物の取組み | 93% |
| ③上記+②以外の | 89% |
| ④上記+ | 89% |

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.3

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|------------|--------------|--------------|
| 総合 | その他 | |
| | | |
| Q1 室内環境 | Q2 サービス性能 | Q3 室外環境(敷地内) |
| | | |
| LR1 エネルギー | LR2 資源・マテリアル | LR3 敷地外環境 |
| | | |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される